

令和6年度（第2期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・社会人特別選抜）

入学試験問題（小論文）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は.....5枚(表紙を除く)、解答紙は.....2枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱ…の解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。

設問 I

以下の文章を読み、問 1, 2, 3 に答えなさい。なお、解答は解答紙の 1 枚目に記し、合わせて 1 枚の分量程度とすること。

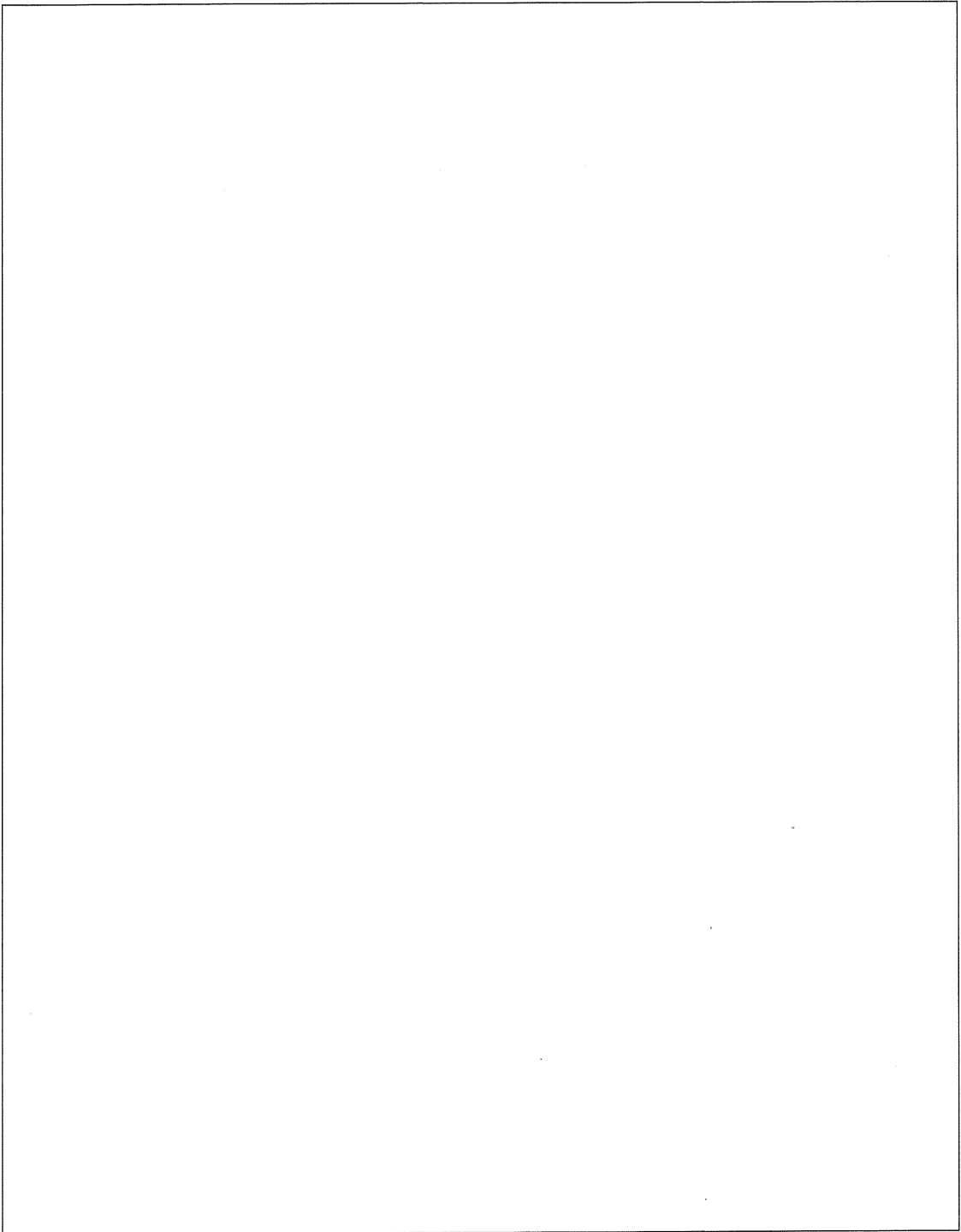
問 1 下線部 (1) の「社会現象」が生まれた原因を、本文の記述から説明しなさい。

問 2 下線部 (2) の「忘れる」とは何を指しているか、本文の記述から説明しなさい。

問 3 学校教育と家庭および地域社会における教育のあいだで生じる問題の解決方法を、自分の専門分野から説明しなさい。

<ここに下記文献が入ります>

宮本常一『庶民の発見』（講談社学術文庫，1987 年（初出：未来社，1961 年），pp. 226-229）より抜粋。一部改変。



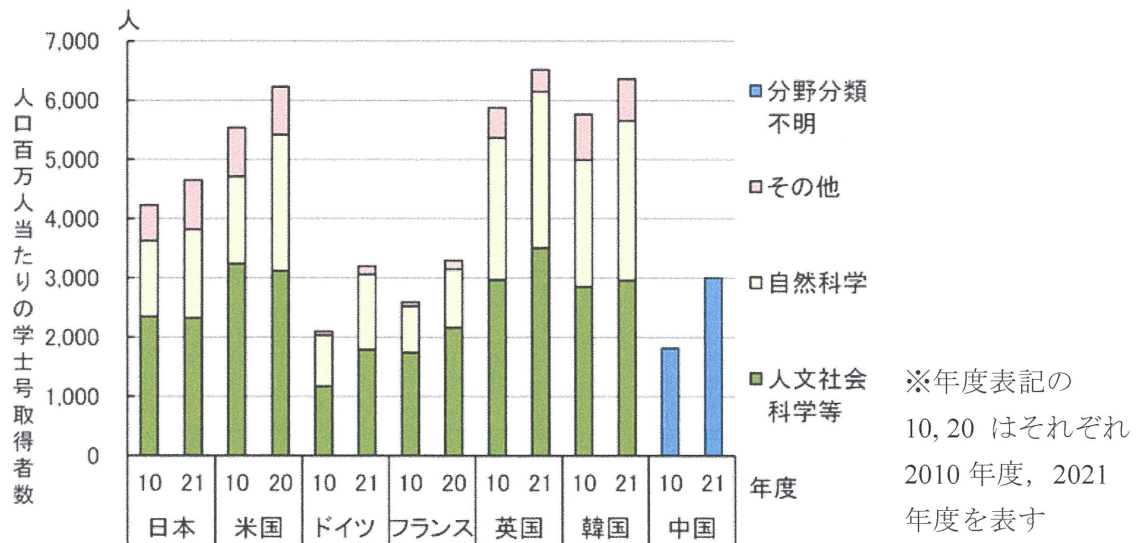
設問II

資料1～6は、文部科学省 科学技術・学術政策研究所が公表した科学技術指標 2023 のデータである。次の問1と問2に答えよ。なお、解答は解答紙の2枚目に記し、問1と問2合わせて1枚の分量とすること。

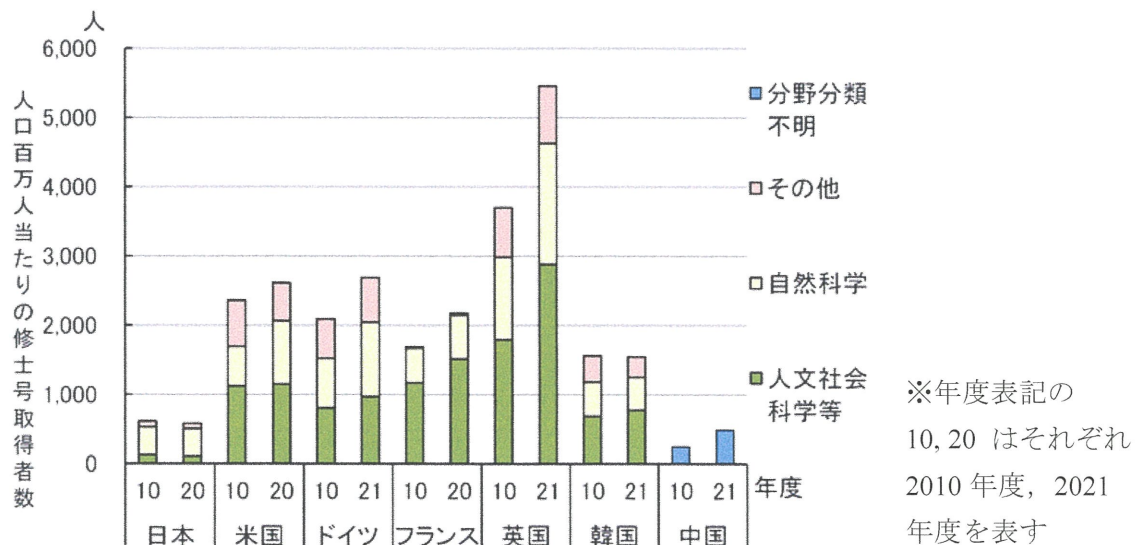
問1 資料1～6について、国際比較の観点から日本の高等教育の特徴について読み取れることを総合的に論じよ。

問2 問1で読み取った内容をふまえ、日本の大学院教育とその後の人材活用についての課題に対し、具体的な対応策を検討しながら自身の考えを述べよ。

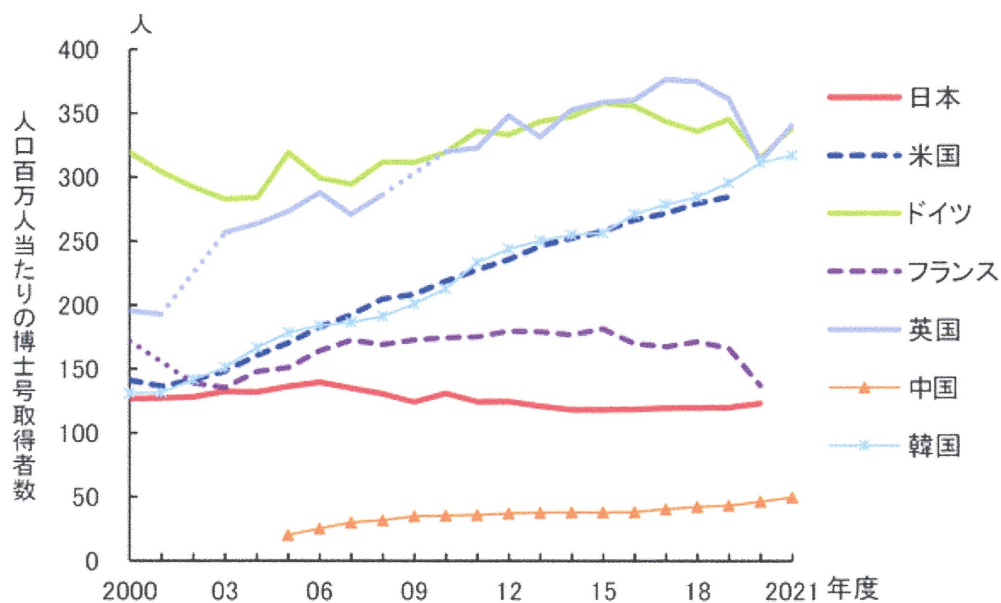
資料1：人口100万人当たりの学士号取得者数の国際比較



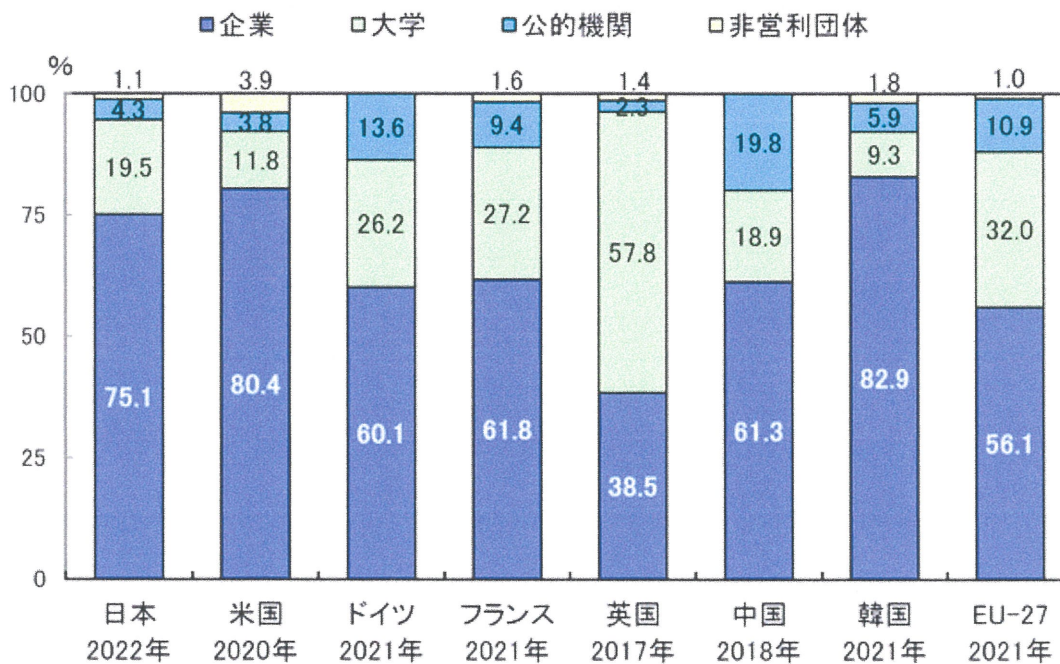
資料2：人口100万人当たりの修士号取得者数の国際比較



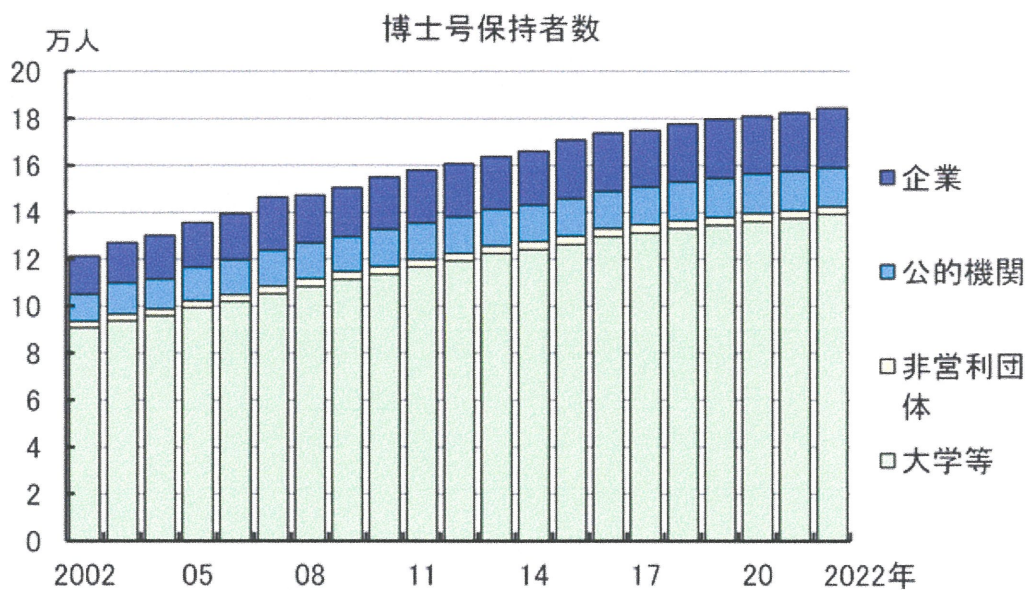
資料3：人口100万人当たりの博士号取得者数の推移



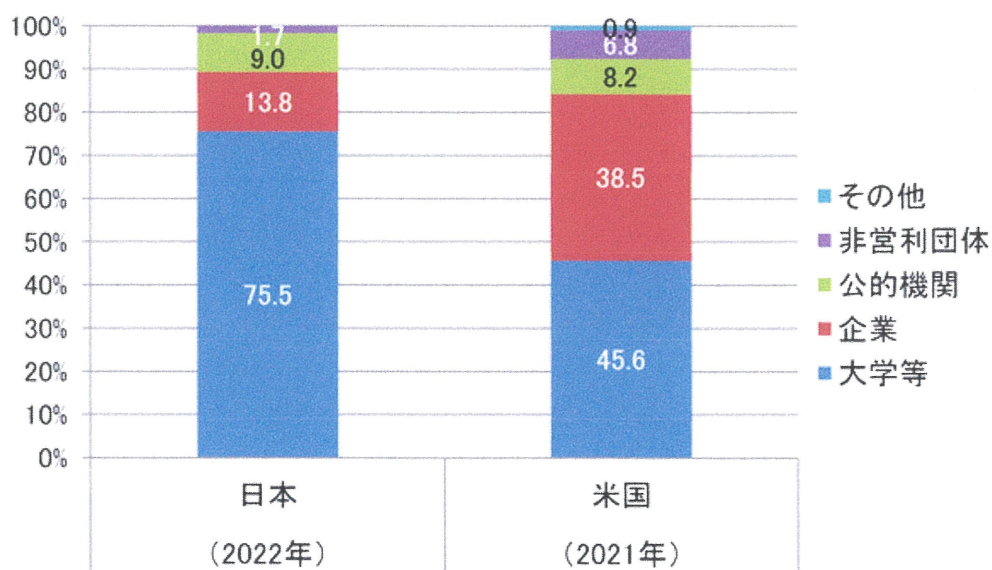
資料4：主要国における研究者数の部門別内訳



資料5：日本の各部門における博士号を持つ研究者の状況 「博士号保持者数の推移」



資料6：日本と米国における部門別博士号保持者



出典（資料1～6）：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、科学技術指標 2023、調査資料-338、2023年8月 (https://www.nistep.go.jp/sti_indicator/2023/RM328_00.html) より作成。

令和6年度 (第2期試験)

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および
外国人留学生特別選抜)

臨床心理学コース

入学試験問題 (専門科目)

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚(表紙を除く)、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと(設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること)。

……………臨床心理学コース……………

【設問Ⅰ】 十分な病識が持てない精神疾患患者に対する心理職としてのアプローチ、その家族への支援、主治医との協働のあり方について述べなさい。 (20点)

【設問Ⅱ】 大規模災害に備えて心理職が準備しておくこと、および大規模災害後に心理職がなしうることについて述べなさい。 (20点)

【設問Ⅲ】 臨床心理学の理論や研究を実際の事例に対して応用することについて、その意義とともに、気をつけるべき点について述べなさい。 (20点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。 (各5点)

- (1) 医療保護入院
- (2) BPSD (Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia)
- (3) モデリング
- (4) 流動性知能
- (5) ポリヴェーガル理論
- (6) 集団療法
- (7) ハミルトンうつ病評価尺度(HAM-D)
- (8) 再検査信頼性

(以下余白)